

令和元年度 SMAP研修会 2019

「しが『心の冒険』プログラム」SMAP (Shiga Mental Adventure Program) は、遊びや冒険的な活動をとおして、自分のふりかえりやグループで話し合うことで仲間づくりを行う学習プログラムです。この研修は、「人を信頼するところ」を育て、学校や各種事業等で子ども同士、あるいは大人同士の人間関係づくりを効果的に支援できるスキルを身につけることを目的として実施しました。

【日時】

令和元年7月23日(火)
9:30~16:30

【会場】

滋賀県庁 新館7階大会議室

【対象】

滋賀県内で、青少年教育、社会教育、学校教育等に携わっている 18 歳以上の方

【参加者】

21名

【活動の様子】

始めに、この研修会における4つの約束が講師から提示されました。参加者の状況に合わせて、「参加する」という約束をいれるのもよいそうです。また、子どもに説明するときには、これから「ぱっと、遊ぼう!」と言って始めるとよいことや、約束を減らして活動のねらいをはっきりさせるなどアレンジの仕方についても触れていただきました。



午前	午後
開校式 オリエンテーション ○4つの約束 ●ラインナップ ●鼻つまみ ※ふり返り ※ネーム決め・目標決め ●ネームトス ●となりのとなり ●じゃんけん大嵐 ●ブラックホール ペア ver. ※ふり返り ●ひょうたんぶらぶら ●パタパタ ※ふり返り 休憩 ●インパルス ●あやとり ※ふり返り ●一丁締め	●アニマルラインナップ ●ゴジラが来た ●Being ※どんなチームに ●ブラインドシェイプ ※ふり返り ●ウォーハーピースュ ※めあて決め 休憩 ●バルーントローリー ※ふり返り ●オールアボード ※ふり返り ●しるらないカード ○実態に応じたプログラムについて ●YES! 閉講式



4つの約束

- ① 楽しむ
- ② 一生懸命に
- ③ 体も心も安全に
- ④ 公平に・正直に (ずるをしない)



※ チャレンジバイ・チョイス
(挑戦レベルとその方法は、その人自身が決定します。)

午前中は、初めて顔を合わせる参加者同士が、お互いを知り、緊張感を和らげて活動ができるための、アイスブレイクを中心に行いました。

ラインナップ



ネームトス



となりのとなり



フラックホール



遊びを通して、心のハードルを下げ、お互いの心と体の距離を縮めていくことができるアクティビティへと、段階を追って活動を進めていきました。

パタパタ



あやとり



午後からは、参加者全員の目標を一つにし、力を合わせて課題に挑戦するアクティビティへと発展していきました。

ふり返り



「Being (ビーイング)」では、どんなチーム(集団)になりたいかを考え、目標を

Being (目標決め)



フラインドシェイフ



Being (身体表現)



ウォーハーピージュ



達成するために大切なことやチームで大事にしたいことを話し合っ決めて活動をしました。

自分の思いをはっきりと伝え合うとともに、相手の言葉をしっかりと受け止め、互いの信頼関係を築いていくことができました。

研修会2019

バルントローリー



オールアボード





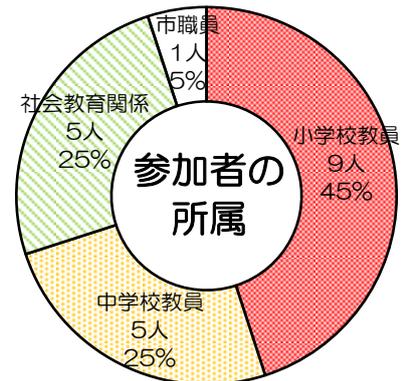
今回の研修を通して、人間関係作りを効果的に支援できる学びと共に、自然と参加者同士の仲が深まり、研修の最後には、今日初めて出会った人の集まりとは思えない一体感と笑顔であられていました。

参加者のアンケート結果と感想（一部抜粋）については、別添にて掲載していますのでご覧ください。

SMAP研修会 2019 アンケート結果

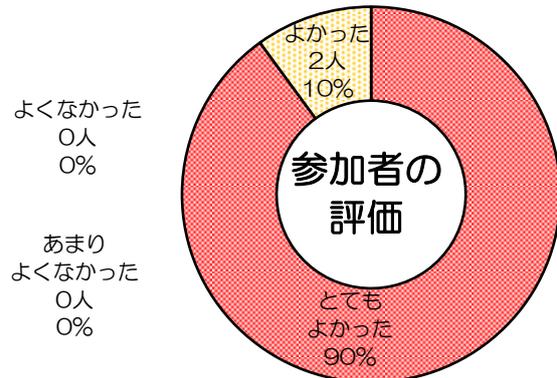
問1 所属をお答えください。

所属	人数	割合
小学校教員	9人	45%
中学校教員	5人	25%
社会教育関係	5人	25%
市職員	1人	5%
合計	20人	100%



問2 本日のSMAP研修会はいかがでしたか。

所属	人数	割合
とてもよかった	18人	90%
よかった	2人	20%
あまりよくなかった	0人	0%
よくなかった	0人	0%
合計	20人	100%



◎ とてもよかった理由（一部抜粋）

- ・ 集団づくりの手法や、その効果を体で感じることができました。
- ・ 初対面の人たちと協力して様々なプログラムに取り組み、目標を達成したり成功させたりして、ドキドキワクワクする気持ちや、うれしい気持ちになり、充実した時間となりました。集団づくりとして、学級で、活動や振り返りを取り入れ、子どもにも、同じ気持ちになってほしいと思ったので、今日参加させていただき、勉強できてよかったです。
- ・ 今日出会った方が初めて出会ったと思えないほど、SMAP研修を通じて愛しく感じられました。ゲームをして過ごすことが多くなりがちな近頃の子どもたちですが、人と触れ合い、関わり合って楽しいなあと思える子どもたちをたくさん育てていきたいと思いました。
- ・ 時間が経つにつれて参加者の仲が深まり、終わった時には、心の距離がとても近くなっていることに気づかされました。身体と頭を使って充実した時間を過ごすことができました。
- ・ 初対面の人たちとここまで仲良くなれるのが本当にすごい！
- ・ 子どもたちを笑顔にできるそんな実践がたくさん詰まっていました！
- ・ 学級で使えるようなアイデアがたくさんありました。
- ・ 普段子どもたちと向き合っていて集団を高めていきたいと思うことが多かったです。2学期からさらに良い集団を目指し、頑張っていきたいです。
- ・ 以前初任者研修のときに学んだSMAPの時よりも、多くのアクティビティを体験することができました。
- ・ 様々な遊びを知れただけでなく、遊びを通して協力することや信じることの大切さに気付けたので良かったです。集団の活動がうまくいく背景には、個の力をそれぞれが信じて出し切れる環境を作ることがとても大切だと思いました。また、出し切れる力があることも大きいと思いました。
- ・ 演習をすることによって、とてもわかりやすく良かったです。
- ・ 参加者全員が学ぶ姿勢を持ち、真剣に取り組んでいたから。

○ よかった理由

- ・楽しく協力することの大切さを再び確認でき、何より最後のカードを選んだ時「一つになる」とはということなのかが自分の中で新しい答えとして発見できたから。

問3 本日のSMAP研修で学んだことを、どのような場面で活用できると感じましたか。

- ・学級活動や朝の会等で、集団づくりに活用したいです。
- ・キャンプや子ども会、ジュニアリーダー研修等で、アイスブレイクを中心に活用していきたい。
- ・新学年・新学期のクラスレクリエーションで活用していきたいと思った。
- ・学級づくりや集団づくりで活用したいので、学級活動の中で、継続的にしていきたいと考えています。めあてを決めたり、振り返りをする時間をとったりしながらみんなでうまくやる方法を子どもが考えるきっかけの一つにしたいと思っています。
- ・本日のSMAP研修で学んだことは、小学校での学活や体育の授業で活用できると感じました。様々な課題に挑戦する過程で、人とのつながりや温もりを感じることができなのがSMAPの良さだと改めて思いました。
- ・一生懸命にさせる声かけの方法を学べたと感じました。日頃の生徒への声かけに応用していきたいです。
- ・普段授業の中でも、目標を立て、その授業を達成するための具体的な考えを持ち、そしてやってみてどうだったかという振り返りに活用できると思いました。
- ・地域のコミュニティーセンターに勤務していますので、こども体験合校の一つに組み込みたいです。
- ・子ども・高齢者の参加する場での初めに取り入れたいです。
- ・HRの時間で活用したいと思います。声かけの大切さを感じることができました。
- ・本校は、全校生徒30人と少ない人数の学校です。教師の目が届いてよい反面、人間関係が固定化しやすくそれが課題となっています。そのため、全校で、あるいは学級でSMAPをすることにより、今まで知らなかった仲間の良さを発見できる機会となりうると思いました。

問4 本日のプログラムの中で、日頃の授業や事業の実践の中にぜひ取り入れてみたいと思ったプログラムをお答えください。ハンドブックからアクティビティ名を選んでお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| ・ウォーハーピージュ (12) | ・ブラックホール (10) | ・ブラインドシェイプ (8) |
| ・パタパタ (7) | ・バルントロリー (7) | ・ゴジラが来た (6) |
| ・あやとり (5) | ・鼻つまみ (4) | ・ラインナップ (3) |
| ・じゃんけん大嵐 (3) | ・ひょうたんぶらぶら (3) | ・となりのとなり (2) |
| ・オールアボード (2) | ・ネームトス (1) | ・インパルス (1) |
| ・Being (1) | ・しるらないカード (1) | |

問5 その他(お気づきの点がございましたら御自由にお書きください。)

- ・大変いい研修で、学びが多かったです。
- ・集団での達成感が感じられてとても良かったです。子どもたちにぜひ伝えていきたいと思っています。
- ・最高の1日となりました。来て良かったです。
- ・活動をやるだけではなく、振り返りがとても大切だということに気づけました。何を言っても大丈夫！という安心感のある集団づくり(学級づくり)を目指して精進していきたいと思いました。今日は、来て良かったです。
- ・参加者の方達と年齢も離れていて、はじめはとても心配でしたが、講師の先生のファシリテートによって自然と仲間に入れ、研修できて楽しかったです。
- ・理論的な部分もっと学べるとわかりやすいと感じました。